



2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年11月8日
上場取引所 東

上場会社名 みずほリース株式会社
 コード番号 8425 URL <https://www.mizuho-ls.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 津原 周作
 問合せ先責任者 (役職名) 主計部長 (氏名) 近藤 竜太郎 TEL 03-5253-6511
 四半期報告書提出予定日 2022年11月8日 配当支払開始予定日 2022年12月6日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	228,829	△12.0	17,373	30.8	22,034	59.9	15,584	64.2
2022年3月期第2四半期	259,963	13.7	13,280	18.1	13,776	△5.8	9,493	△26.9

（注）包括利益 2023年3月期第2四半期 37,832百万円（146.7%） 2022年3月期第2四半期 15,336百万円（45.3%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	322.06	—
2022年3月期第2四半期	196.25	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	2,787,799	265,945	9.1
2022年3月期	2,748,810	230,803	8.0

（参考）自己資本 2023年3月期第2四半期 252,986百万円 2022年3月期 219,445百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	55.00	—	55.00	110.00
2023年3月期	—	65.00	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	—	—	65.00	130.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	570,000	2.7	28,000	56.5	35,000	74.4	26,000	74.5	537.44

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 有
新規 1社 （社名）MLC AIRCRAFT LEASING LLC

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.10「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期2Q	49,004,000株	2022年3月期	49,004,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	593,299株	2022年3月期	626,799株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期2Q	48,389,649株	2022年3月期2Q	48,373,601株

(注) 期末自己株式数には、当社の株式給付信託が保有する当社株式（2023年3月期2Q 592,400株、2022年3月期 625,900株）を含んでおります。

また、期中平均株式数（四半期累計）の計算において控除する自己株式数には、株式給付信託が保有する当社株式（2023年3月期2Q 613,452株、2022年3月期2Q 629,539株）を含んでおります。

※ 四半期決算短信は公認会計士または監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

2022年11月8日に、当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(会計方針の変更)	10
(セグメント情報)	11
(重要な後発事象)	11
3. 補足情報	12
(1) 契約実行高	12
(2) 営業資産残高	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間においては、新型コロナウイルス第7波の拡大はあったもののこれまでのような行動制限は発出されず、企業の設備投資について蓄積した更新需要が顕在化し始め、国内経済は緩やかな回復基調にありました。2022年度下期につきましても、行動制限の解除によるインバウンド需要や内需拡大が景気回復を牽引することが見込まれますが、欧米でのインフレや金融引き締めによるグローバル経済の減速、円安等の影響による不確実性は大きく、引き続き留意を要する状況にあると認識しております。

こうした状況のなか、当社グループの当第2四半期連結累計期間のリース・割賦、ファイナンスおよびその他の契約実行高の合計は、前年同期（2021年9月期）比3.4%減少して569,876百万円となりました。

リース・割賦の契約実行高は、前年同期に情報通信機器での大口案件や大型水力発電所案件の実行があったことにより、前年同期比10.1%減少して192,614百万円となりました。ファイナンスの契約実行高は、ハイブリッド債や短期の商流ファイナンスは増加したものの、前年同期に大口不動産ファイナンス案件の実行があったことから、同0.4%増加して377,261百万円となりました。

損益状況につきましては、売上高は前年同期に不動産案件の満了に伴う物件の売却が重なったことから、前年同期比12.0%減少して228,829百万円となりました。売上総利益は収益性の高いファイナンス分野での資産積上および一過性要因の航空機案件未収リース料の回収等により、同21.2%増加して31,465百万円となりました。営業利益は差引利益が好調であることに加え、信用コストが低位で推移したことから、同30.8%増加して17,373百万円となりました。経常利益は持分法による投資利益の増加により、同59.9%増加して22,034百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、同64.2%増加して15,584百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。（売上高は外部顧客への売上高を記載しております。）

〔リース・割賦〕

リース・割賦の売上高は前年同期比13.9%減少して216,374百万円となりましたが、収益性重視の取組等により、営業利益は同5.7%増加して11,553百万円となりました。

〔ファイナンス〕

ファイナンスの売上高は前年同期比43.5%増加して11,843百万円となり、営業利益は同55.0%増加して8,384百万円となりました。

〔その他〕

その他の売上高は前年同期比58.2%増加して611百万円となり、営業利益は同56.6%増加して185百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

財政状態につきましては、リース・割賦、ファイナンスおよびその他の営業資産残高の合計は前期（2022年3月期）末比0.7%増加して2,434,035百万円となりました。

セグメント別では、リース・割賦（割賦未実現利益控除後）の残高は前期末比0.5%減少して1,586,962百万円、ファイナンスの残高は同3.0%増加して847,073百万円となりました。

有利子負債残高につきましては、前期末比0.5%増加して2,388,042百万円となりました。

内訳は、短期借入金が前期末比2.2%増加して388,731百万円、長期借入金と同0.8%増加して929,325百万円、コマーシャル・ペーパーが同増減なく707,100百万円、債権流動化に伴う支払債務が同5.5%増加して120,790百万円、社債が同3.5%減少して242,095百万円となっております。

また、純資産合計は265,945百万円、自己資本比率は9.1%となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、13,495百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、2,692百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、間接調達で3,783百万円の支出、コマーシャル・ペーパーおよび社債の発行等による直接調達で3,672百万円の支出となり、財務活動全体では10,172百万円の支出となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の末日における現金及び現金同等物の残高は、前期（2022年3月期）末比1,185百万円増加し、25,687百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の通期連結業績予想につきましては、2022年5月12日に公表いたしました数値より変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	25,348	26,025
受取手形及び売掛金	549	773
割賦債権	109,376	100,836
リース債権及びリース投資資産	1,172,643	1,133,241
営業貸付金	395,300	440,569
その他の営業貸付債権	187,180	137,022
営業投資有価証券	239,843	269,481
賃貸料等未収入金	4,925	4,559
その他	32,762	35,152
貸倒引当金	△1,249	△1,129
流動資産合計	2,166,681	2,146,532
固定資産		
有形固定資産		
貸貸資産		
貸貸資産	304,880	346,291
貸貸資産前渡金	0	120
貸貸資産合計	304,881	346,412
社用資産		
社用資産	3,585	3,528
社用資産合計	3,585	3,528
有形固定資産合計	308,467	349,940
無形固定資産		
貸貸資産		
貸貸資産	10,107	9,845
貸貸資産合計	10,107	9,845
その他の無形固定資産		
ソフトウェア	6,266	5,541
その他	359	426
その他の無形固定資産合計	6,625	5,967
無形固定資産合計	16,732	15,813
投資その他の資産		
投資有価証券	203,654	222,712
破産更生債権等	32,691	28,800
退職給付に係る資産	856	802
繰延税金資産	9,804	7,329
その他	18,403	20,543
貸倒引当金	△8,482	△4,675
投資その他の資産合計	256,928	275,512
固定資産合計	582,128	641,266
資産合計	2,748,810	2,787,799

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	34,698	23,234
短期借入金	380,278	388,731
1年内償還予定の社債	30,000	33,000
1年内返済予定の長期借入金	240,456	243,193
コマーシャル・ペーパー	707,100	707,100
債権流動化に伴う支払債務	92,858	96,269
リース債務	10,382	13,176
未払法人税等	4,459	2,418
割賦未実現利益	2,775	3,251
賞与引当金	1,265	852
役員賞与引当金	92	6
役員株式給付引当金	151	—
債務保証損失引当金	19	18
その他	43,838	44,891
流動負債合計	1,548,375	1,556,143
固定負債		
社債	220,998	209,095
長期借入金	681,948	686,132
債権流動化に伴う長期支払債務	21,603	24,520
役員株式給付引当金	504	502
退職給付に係る負債	2,349	2,225
受取保証金	31,038	30,862
その他	11,188	12,371
固定負債合計	969,632	965,710
負債合計	2,518,007	2,521,853
純資産の部		
株主資本		
資本金	26,088	26,088
資本剰余金	23,941	23,941
利益剰余金	158,966	171,855
自己株式	△1,709	△1,618
株主資本合計	207,286	220,266
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,252	11,771
繰延ヘッジ損益	△1,817	△3,924
為替換算調整勘定	5,977	24,163
退職給付に係る調整累計額	747	709
その他の包括利益累計額合計	12,159	32,719
非支配株主持分	11,357	12,958
純資産合計	230,803	265,945
負債純資産合計	2,748,810	2,787,799

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	259,963	228,829
売上原価	233,991	197,363
売上総利益	25,972	31,465
販売費及び一般管理費	12,692	14,092
営業利益	13,280	17,373
営業外収益		
受取利息	1	3
受取配当金	312	281
持分法による投資利益	656	4,940
その他	231	278
営業外収益合計	1,202	5,505
営業外費用		
支払利息	464	663
社債発行費	231	52
その他	10	128
営業外費用合計	705	844
経常利益	13,776	22,034
特別利益		
投資有価証券売却益	20	72
特別利益合計	20	72
特別損失		
投資有価証券売却損	—	347
投資有価証券評価損	9	7
固定資産除却損	0	—
特別損失合計	9	355
税金等調整前四半期純利益	13,786	21,750
法人税、住民税及び事業税	4,165	2,666
法人税等調整額	△243	2,838
法人税等合計	3,922	5,504
四半期純利益	9,863	16,246
非支配株主に帰属する四半期純利益	370	661
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,493	15,584

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	9,863	16,246
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	120	5,192
繰延ヘッジ損益	△263	△2,178
為替換算調整勘定	5,055	17,464
退職給付に係る調整額	△12	△32
持分法適用会社に対する持分相当額	572	1,139
その他の包括利益合計	5,472	21,586
四半期包括利益	15,336	37,832
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	14,657	36,144
非支配株主に係る四半期包括利益	679	1,687

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	13,786	21,750
貸貸資産減価償却費	7,175	7,156
社用資産減価償却費及び除却損	1,285	1,315
持分法による投資損益(△は益)	△656	△4,940
投資損益(△は益)	△83	99
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△597	△4,157
賞与引当金の増減額(△は減少)	△361	△412
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△131	△86
債務保証損失引当金の増減額(△は減少)	△0	△1
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	△28	△153
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△159	△125
受取利息及び受取配当金	△314	△285
資金原価及び支払利息	4,212	5,295
有価証券及び投資有価証券売却損益(△は益)	△20	275
有価証券及び投資有価証券評価損益(△は益)	9	7
売上債権の増減額(△は増加)	250	△223
割賦債権の増減額(△は増加)	8,335	10,368
リース債権及びリース投資資産の増減額(△は増加)	42,676	45,851
営業貸付債権の増減額(△は増加)	△19,146	12,020
営業投資有価証券の増減額(△は増加)	△25,408	△21,933
賃貸料等未収入金の増減額(△は増加)	171	621
貸貸資産の取得による支出	△61,280	△61,627
貸貸資産の売却による収入	52,514	21,460
仕入債務の増減額(△は減少)	△10,535	△11,557
その他	2,449	1,497
小計	14,142	22,215
利息及び配当金の受取額	953	1,145
利息の支払額	△4,242	△5,154
法人税等の支払額	△6,061	△4,711
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,791	13,495
投資活動によるキャッシュ・フロー		
社用資産の取得による支出	△1,351	△617
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△28,471	△3,278
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	2,166	1,964
その他	△726	△760
投資活動によるキャッシュ・フロー	△28,382	△2,692

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	14,363	5,201
コマーシャル・ペーパーの純増減額 (△は減少)	2,000	—
長期借入れによる収入	117,871	118,261
長期借入金の返済による支出	△115,713	△127,245
債権流動化による収入	253,600	266,200
債権流動化の返済による支出	△253,164	△259,872
社債の発行による収入	45,000	10,000
社債の償還による支出	△40,000	△20,000
配当金の支払額	△2,548	△2,695
その他	△112	△21
財務活動によるキャッシュ・フロー	21,295	△10,172
現金及び現金同等物に係る換算差額	214	554
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,080	1,185
現金及び現金同等物の期首残高	20,406	24,502
現金及び現金同等物の四半期末残高	18,326	25,687

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これにより、市場価格のない株式等として取得原価をもって四半期連結貸借対照表価額としていた一部の投資信託について、時価をもって四半期連結貸借対照表価額とすることに変更しております。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	リース・割賦	ファイナンス	その他			
売上高						
外部顧客への売上高	251,320	8,256	386	259,963	—	259,963
セグメント間の内部 売上高又は振替高	99	434	78	613	△613	—
計	251,420	8,690	465	260,576	△613	259,963
セグメント利益	10,934	5,408	118	16,461	△3,181	13,280

(注) 1. セグメント利益の調整額△3,181百万円には、セグメント間取引消去304百万円および各報告セグメントに配分していない全社費用△3,486百万円を含めております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	リース・割賦	ファイナンス	その他			
売上高						
外部顧客への売上高	216,374	11,843	611	228,829	—	228,829
セグメント間の内部 売上高又は振替高	100	601	76	778	△778	—
計	216,475	12,444	687	229,607	△778	228,829
セグメント利益	11,553	8,384	185	20,123	△2,749	17,373

(注) 1. セグメント利益の調整額△2,749百万円には、セグメント間取引消去353百万円および各報告セグメントに配分していない全社費用△3,103百万円を含めております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 契約実行高

第2四半期連結累計期間における契約実行高の実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		前第2四半期連結累計期間		当第2四半期連結累計期間	
		契約実行高 (百万円)	構成比 (%)	契約実行高 (百万円)	構成比 (%)
リース・ 割賦	ファイナンス・リース	135,221	22.9	117,863	20.7
	オペレーティング・リース	61,287	10.4	61,507	10.8
	リース計	196,508	33.3	179,370	31.5
	割賦	17,666	3.0	13,244	2.3
		214,175	36.3	192,614	33.8
ファイナンス		375,850	63.7	377,261	66.2
その他		—	—	—	—
合計		590,026	100.0	569,876	100.0

(注) リースについては、第2四半期連結累計期間に取得した賃貸用資産の取得金額、割賦については、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。

(2) 営業資産残高

営業資産残高をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		前連結会計年度		当第2四半期連結会計期間	
		期末残高 (百万円)	構成比 (%)	期末残高 (百万円)	構成比 (%)
リース・ 割賦	ファイナンス・リース	1,172,643	48.5	1,133,241	46.6
	オペレーティング・リース	314,988	13.1	356,136	14.6
	リース計	1,487,631	61.6	1,489,378	61.2
	割賦	106,601	4.4	97,584	4.0
		1,594,233	66.0	1,586,962	65.2
ファイナンス		822,324	34.0	847,073	34.8
その他		—	—	—	—
合計		2,416,558	100.0	2,434,035	100.0

(注) 割賦については、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。